

事前
申込

職人さんから

4日間
連続講座

京の技を学ぶ体験会

漆職人から学ぶ 本漆塗りお箸づくり

漆を使って、4膳のお箸づくりを4日間で体験します。
お箸づくりの制作は3日間で、最終日は綿善旅館で京料理を、自分で制作したお箸を使って味わうことができます。



- 【日程】** 4回連続講座
第1回 1月 18日(土) 10時～11時30分
第2回 2月 8日(土) 10時～11時
第3回 2月 15日(土) 10時～11時
第4回 3月 1日(土) 12時～14時
※第4回は開催時間が変更する可能性があります。

【定員】 30名
【対象】 小学1年生以上 ※4回参加できる方が対象です。

【会場】 綿善旅館
〒604-8113京都市中京区柳馬場通六角下ル井筒屋町413

【費用】 1,000円 ※4回講座分

【注意事項】

- ・作るお箸は4膳です。それ以上は1膳追加ごとに4,000円がかかります。
- ・本物の漆を使用します。かぶれるおそれがありますので、ご了承ください。
- ・汚れてもよい服でおこしください。
- ・完成まで職人さんにフォローしていただきますので、やむを得ない理由で欠席する場合も制作をフォローしてもらえます。

予約はこちら



職人プロフィール

高木漆工 高木 望

昭和59年、岐阜県垂井町生まれ。地元の高校を卒業後、京都の漆工を学べる学校を卒業し20歳で京都市山科区の表完工房で12年間修行。33歳で独立し京都市に「高木漆工」を開業。茶道具、飲食器の漆塗りや、美術品の修理修復も手掛ける。平成30年から2年間、祇園祭大船鉾の復元の漆塗りに携わる。茶道裏千家業跡金澤宗維氏に師事。工房に漆塗りの茶室「髹庵」を設える。

畳職人から学ぶ 「畳」手縫い教室

半畳サイズの畳を4日間の体験で制作します。
職人が教える畳づくり体験を通じて、畳に触れて学んでいただけます。
自分で制作した畳は持ち帰ることができます。



- 【日程】** 4回連続講座
第1回 1月 25日(土) 10時～16時
第2回 1月 26日(日) 10時～16時
第3回 2月 1日(土) 10時～16時
第4回 2月 2日(日) 10時～16時
※うち、1時間ランチ休憩があります。
ランチは、各自ご用意ください。

【定員】 4名
【対象】 8歳以上 ※4回参加できる方が対象です。

【会場】 綿善旅館
〒604-8113京都市中京区柳馬場通六角下ル井筒屋町413

【費用】 1,000円 ※4回講座分

【注意事項】

- ・畳半畳分を4回の体験で制作します。
- ・刃物などの道具を使用しますので、職人の指示に従って体験をしてください。
- ・完成まで職人さんにフォローしていただきますので、やむを得ない理由で欠席する場合も制作をフォローしてもらえます。

予約はこちら



職人プロフィール

十三代目 斎藤 隆

有限会社井半の代表取締役社長。有限会社井半は、寛文3年(1663年)に創業。「いい畳を作る」ために日々精進し、お客様が“和む”ことが出来る畳を制作。京畳をはじめとした畳や襖など製造販売されており、京都畳工協同組合にも加盟。